沖つ白浪

年　組　番

得点　／30

問一　次の語の読みを現代仮名遣いを用いて平仮名で書きなさい。

①　装束（　　）　②　金椀（　　）

問二　次の傍線部の語句の意味を書きなさい。

①　顔かたちいと清らなり（　　）

②　いとわろくなりにければ、思ひわづらひて、（　　）

③　さらに妬げにも見えず（　　）

④　心憂く思ふ（　　）

⑤　ありし女のがり行きたりけり（　　）

問三　次の傍線部の助動詞の意味と活用形をそれぞれ書きなさい。

①　とどまりなむと思ふ夜（　　・　　形）

②　異わざするにやあらむ（　　・　　形）

③　夜半にや君がひとり越ゆらむ（　　・　　形）

④　ありし女のがり行きたりけり（　　・　　形）

⑤　我にはよくて見えしかど（　　・　　形）

問四　次の傍線部の助詞の意味として最も適当なものを**ア**～**エ**から選び、記号で書きなさい。

かくにぎははしき所にならひて、来たれば①、この女いとわろげにてゐて、かくほかにありけど②、さらに妬げにも見えずなどあれば③、いとあはれと思いけり。

①（　　）　②（　　）　③（　　）

ア逆接（…だが）　**イ**原因・理由（…ので）　**ウ**偶然条件（…ところ）　**エ**単純接続（…が）

沖つ白浪

☆解答例と配点

問一　①しょうぞく　②かなまり〈2点×2〉

問二　①美しい　②悩んで　③全く　④つらく　⑤もと（へ）〈2点×5〉

問三　①強意・未然形　②推量・連体形　③現在推量・連体形　④過去・連体形　⑤過去・已然形〈2点×5〉

問四　①**ウ**　②**ア**　③**イ**〈2点×3〉

（計30点）